

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成23年3月号

今年度最終号 園部っ子元気に進級・進学

テレビのスイッチを点けるたびに、大震災による東北地方の現実的な被害と被災された方々の苦悩を目の当たりにし、涙が止まりません。過日3月11日に発生した「東北関東大震災」でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに避難されている方々に、職員一同、心からお見舞い申し上げます。

我々学校職員としまして、「今」できることを可能な限り「考え」、「対応」したいと思っています。被災者の方々の言葉の多くは、「泣きたいけれど、泣けない。悲しんでいる暇もない。」とコメントされています。1日も早い復興を願って止みません。

と、同時に我々、大切な子どもたちの「命」をお預かりしているわれわれの重責を改めて感じました。そして、人の心の痛みがわかる子どもたちを育てたいと痛感しました。

さて、日増しに暖かくなり、いよいよ「春」の香りが漂う季節になりました。震災前日の、3月10日（木）、無事に卒業証書授与式を終え、小学部6年生6名、中学部6名がそれぞれの学部の課程を修了し、卒業しました。そして4月からは新たな学部（中学部・高等部）へ進学します。

「卒業」することで、子どもたちの環境が変わり、不安が増すことは確かです。また、保護者の皆様の心情を考えると、残りの学校生活の期間が減り、必ずしも、「おめでとう」の一言では語れないとご察いたします。しかしながら、たくましく育った子どもたちにとって、大切な「区切り」であり、発達の大きな通過点であると思うと、やはり頑張ったみんなに「おめでとう」を送りたいものです。子どもたちも、中学部の制服にあこがれたり、高校生としての自覚をもって、きっとたくましく過ごしてくれることと確信しています。

また、卒業生以外の在校生も、1年間の課程を修了し、それぞれ1学年ずつ進級します。これも保護者やご家族の皆様方、及び地域の皆様のご理解・ご協力及びご支援のおかげであると、深く感謝いたします。

玄關の桜の木々が、少しずつ花やかになってまいりました。いよいよ「春」真っ盛り。本年度1年間、保護者の皆様方、地域の方々、そして学校関係機関の皆さんには、本校教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、感謝いたします。来年度も、引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4月当初の予定

6日（水）離任式（9:30～）

8日（金）始業式・新任式

11日（月）入学式（9:40～）

学校所在地

和歌山市園部373番地

電話 073-451-1836

